



神奈川イグレンの活動状況を伝える機関紙

神奈川イグレンニュース

<第186号>

発行：神奈川県異業種連携協議会（議長 金究武正）

発行責任者：専務理事 芝 忠 編集担当：愛賢司

〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル 7F

Tel./FAX 045-228-7331 <http://www.kanagawa-iguren.com>

2018年5月号

イベントのお知らせ

→ 第81回「三浦半島経済人サロン」

日 時	平成30年5月29日(火) 18:00~20:30 (17:30分開場)
場 所	神奈川新聞社 横須賀支社 5階会議室 (京急 横須賀中央駅から徒歩10分)
内 容	<p>話題提供：航空・宇宙産業への参入支援を目指す 「まんてんプロジェクトの活動」</p> <p style="text-align: right;">瀧澤 清 氏</p> <p style="text-align: center;">まんてんプロジェクト会長・イグレン理事・元県家具指導センター所長</p> <p>まんてんプロジェクトは、2003年9月に異グ連のプロジェクトとして、航空・宇宙産業に必要な開発部品を供給する目的で設立し、以来15年間活動を行ってきたのでその活動の一端を紹介します。</p>
参加費	1,000円 (当日)

→ 中国・遼寧省 市場開拓 視察ミッション2018

旅行日程	平成30年7月17日(火)~21日(土) 4泊5日
内 容	<p>今年は、神奈川県と中国・遼寧省との友好提携35周年の節目にあたり、神奈川県が実施する周年事業にあわせ経済視察ミッション団を派遣します。</p> <p>周年行事や企業視察、セミナー・ビジネス交流会等を通し、中国の大きな市場でビジネスチャンスを広げる機会を提供します。</p>
旅行代金	お一人様 149,800円/定員10名

※ どちらのイベントも詳細は最終ページをご覧ください。

皆さんの参加をお待ちしています。

今月のコンテンツ

1. 川異研通信 2月定例会・分化会の報告..... 2ページ
 2. 第59回 「新事業・新技術支援フォーラム」のレポート..... 3ページ
 3. 川崎異業種研究会(川異研)が32年目の方針..... 5ページ
 4. 編集後記..... 6ページ
- 巻末 第81回「三浦半島経済人サロン」のご案内
KIP 中国視察ミッション 2018 募集案内

→ 川異研通信

2月定例会 ***拡大講演会を開催***

2月15日(木)午後5時より当所にて2月定例会を開催した。2月は、例年移動例会として市内外を視察しているが、今年度は新企画として拡大講演会を行った。参加対象をメンバー企業の従業員、ミドルマネジメントにまで広げ、時間も拡大した。従業員同伴で参加する会員も複数あり、会員19名、オブザーバー2名、見学者1名が参加した。

講師に、慶應大学 SFC 研究所・上席所員で ANA 総合研究所の客員研究員、永石尚子氏を迎えた。テーマは「組織と人がハッピーになるホスピタリティ・マネジメント」。元 ANA 客室乗務員として11年半の乗務歴を持つ講師が培ったヒューマンスキルを始め、様々な企業事例を紹介しながら講義は進んだ。



講師の永石尚子氏

「ホスピタリティ」と聞くと「おもてなし」という、サービス産業の領域のものだというイメージがあるが、実はそれだけにとどまるものではない。ホスピタリティとは、相手の喜びが自身の幸せとなる、関わる人や

地域社会との相互満足につながる考え方である。講師はホスピタリティの概論を、事例をあげながら丁寧に説明された。

その後、ホスピタリティを経営に取り入れている実践例を紹介された。自社の社員やスタッフを第一の顧客としてとらえ、「私たちは従業員を敬い、尊敬し、慈しむ。従業員はこれと同じ態度ですべての顧客に接することを期待する」と記された「従業員へ」というメッセージがある企業事例、東日本大震災時、大勢の来場者に対し安全性を最優先し従業員自らの判断で工夫し、即座に動いた事例、また、従業員の人事評価軸として、数字として表れにくいホスピタリティ、潜在的な貢献も評価する仕組みを作っている企業例など、豊富な実践例が紹介された。



2月定例会

参加者は、大変貴重な話を聞いた、自分の日常業務を振り返り刺激を受けた、ホスピタリティに満ちた実践例のひとつに目頭が熱くなったなど、反響が大きく有意義な講演会となった。その後の懇親会では、講師も参加されより深い交流ができた。

2月分科会



分科会講義の様子

2月1日(木)午後6時半より会員9名、和光大学生6名の参加者を得て当所にて2月分科会を開催した。今回は、当会の会員であるタイジ株式会社より橋本大樹氏を迎え「日本のおもてなしの精神（こころ）」と題し講演が行われた。

同社の事業内容は設立当初、電気タオル蒸し器の販売であったが、「おもてなし」のこころをテーマに、健康、衛生、安全、環境に配慮した商品開発を進めていくことで、お客様に喜ばれる製品を開発することができるようになった事や、その商品についてご講義いただいた。講演後の懇親会では、偶然お店にタイジ社製のタオル蒸し器が設置されており、参加者一同大いに盛り上がった。

➔ 第59回 「新事業・新技術支援フォーラム」(略称：戦略会議) のレポート

第59回フォーラムは平成30年4月18日に開催。初めに、コージュ(株)の速石さんに紅茶の話と試飲をさせて頂いた後、富士ホールディングス(株)の荷宮博士様と(有)中野情報技術研究所の中野敬三様に新事業について説明して頂きました。

最初は、富士工業グループの富士ホールディング(株)で新規事業担当されています荷宮博士様から富士工業(株)の概要説明がありました。それによると、富士工業(株)は本社が相模原市中央区淵野辺にあり、レンジフードを年間95万台生産・販売しているそうです。シェアは55%で、2軒に1件の家庭に取り付けられている状況とのこと。富士工業(株)の強みは、レンジフードを中心とした「空気環境改善アイテム」の企画から製造、アフターサービスまで一貫して自社で行っていることと、製造部門では、材料投入から完成品まで自社で一貫生産していることです。

レンジフード以外では、薄板金属加工に特化したミラーキャビネットや集合住宅向けポストなどの製品を生産しています。この他に、換気ライト(照明付き換気装置)や食卓の空気を清浄するダイニング照明「クーキレイ」も製造しています。

金型設計製作については社内製品のためだけでなく、自動車メーカーの金型製造も行っています。また、社内には、「栄作工房」という特殊技術グループがあります。今後は、新築住宅が減少することから新規事業の開拓に力を入れていきたいと考えているので宜しくお願いしますとのことでした。

次に、(有)中野情報技術研究所代表取締役の中野敬三様からは、今まで自動車、原子力、石油関連の会社で仕事を経験してきましたが、1995年に(有)中野情報技術研究所を立ち上げて、現在は人工知能について研究しているとの説明があり、続いて、「身の丈人工知能」について以下のような説明がありました。「人工知能事業のポイント」ですが、①人工知能の現状理解、②日本の現状、③日本企業が自覚すべきこと、という視点で見ると、日本は人工知能先進国から大きく遅れている。この2,3年が参入の最後のチャンスであり、参入に当たっては、一企業での事業化は無理ですので複数の企業で今から始めるしかありませんとのことでした。中小企業にとっての

人工知能に関しては、日本のモノ作りを支えてきた中小企業が中心となって進めなければならないし、人工知能の活用は中小企業の必修課題ですとも述べておられました。

更に、汎用人工知能開発のイメージですが、複数の企業が参加する受皿事業が軸になって開発を行うことが望ましく、進め方は欧米の先進企業と同じことをしないで、メモリー中心の人工知能開発をめざし、身の丈にあった人工知能開発に取組めばよいと思うとのことでした。人工知能の研究のかたわら、脳の活性化を目的とした介護アプリ（言葉を利用した神経衰弱遊び）を開発し、福祉施設で効果を試しているそうです。

【お知らせ】

次回(第60回)は5月25日(金)14:00より特別研修室で開催します。

なお、「新事業・新技術支援フォーラム」に出席して、発表・相談等をご希望の方は歓迎しますので事務局までご連絡ください。

イグレン事務局 松井利夫

E-Mail : toshio_matsui@mve.biglobe.ne.jp

→ 川崎異業種研究会(川異研)が32年目の方針

芝 忠

5月10日、川崎異業種研究会(川異研)が平成30年度総会を開き、創設32年目の方針を決めた。菅原智照会長(菅原電機工業)の再任とともに、第4次産業革命に対応して「新しい価値ある企業間連携を育てる場」にしようと呼びかけた。分科会としての勉強会を拡大強化し、県外視察会は福岡を予定。会員を増やすために、ホームページに勧誘の呼びかけをPDFでダウンロードできるようにすることなどを決めた。記念講演会ではオリンピック3大会連続出場の川崎市出身、モーグルスキーヤー西伸幸氏が、フリーアナウンサーで川崎市の産業親善大使である秋山雅子さんの誘導で、色々とお話された。雪のない川崎出身でモーグルに興味を持ったきっかけは「コフがあつて楽しそうだった」と語り、引退してからはコーチとして子供たちの夢を育てたいと語った。

川崎商工会議所の山田長満会頭は、川異研のメンバーに新たな技術開発などに頑張ってくれと激励、「締め」では顧問の賛友精機紀中靖雄氏が40周年目指して頑張ろうと呼びかけた。元気な会合でした。(芝)

→ 編集後記

愛 賢司

4月に亡くなった日本アニメ界の巨匠高畑勲監督の遺作「かぐや姫の物語」をテレビで観ました。極限までシンプル化した描写のもつリアリズム性と上質の水彩画を観るような自然の表現にただただ感心。原作のストーリーを忠実（多分）に描きながらも「人間の生き様」（愛・欲望・残酷さ等々）を観ているこちらに投げかけているという点でも、日本アニメの傑作の一つであることを納得させてくれる作品でした。

時の絶対的な権力者である帝の求愛を撥ね除ける話しを平安初期に書いた作者は、いったいどんな人物かと余計なことを思っていました。

神奈川県異業種連携協議会

交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください（無料）

【月】	①②③宮川 豊 ④⑤荒 直孝
【火】	①②④⑤児玉 英二 ③愛賢司
【水】	①菊地 ②指方 ③加藤 ④愛⑤芝
【木】	①②③④⑤松井 利夫
【金】	①愛賢司 ②指方 順一郎 ③④⑤織方
【土、日、祭日】	休業

神奈川県イグレン事務局

〒231-0015

横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル 7 階インキュベートルーム 703 号

T/F 045-228-7331

URL : <http://www.kanagawa-iguren.com>

Mail : iguren@kanagawa-iguren.com

地域の幅広い人材交流を目指した“新産学交流サロン”

第81回「三浦半島経済人サロン」開催通知

〈日 時〉平成30年5月29日(火) 18:00~20:30 (17:30分開場)

〈会 場〉神奈川新聞社 横須賀支社 5階会議室

横須賀市小川町 21-9 (京急 横須賀中央駅から徒歩10分)

〈参加費〉1,000円 (飲み物と簡単なおつまみ代金です)

サロンの趣旨

三浦半島全域の各分野で活躍する意欲ある皆様方が集まって、産業界、研究・教育機関、行政などの知恵と情報をスクランブルさせて、ネットワークを形成したいと思えます。

～ 今回の話題提供 ～

◀ 話題提供者 ▶

瀧澤 清 氏

まんてんプロジェクト会長・イグレン理事・元県家具指導センター所長

◀ テーマ ▶

**航空・宇宙産業への参入支援を目指す
「まんてんプロジェクトの活動」**

◀ テーマ要旨 ▶

まんてんプロジェクトは、2003年9月に異グ連のプロジェクトとして、航空・宇宙産業に必要な開発部品を供給する目的で設立し、以来15年間活動を行ってきたのでその活動の一端を紹介します。同様なプロジェクトは全国各地にできましたが、続いているのはあまり多くはありません。三菱の飛行機やホンダの飛行機の話、IHIのエンジン、ANAの部品調達など多彩な情報交換をしています。

〈当番幹事〉

(公財)横須賀市産業振興財団 統括コーディネーター 堀込孝繁

Email : plaza5@olive.ocn.ne.jp

■ 参加される方は、当番幹事の上記のメールアドレス宛、お申し込み下さい ■

事務局：神奈川県異業種連携協議会

スターリングエンジン普及協会

専務理事 芝 忠

理事長 鶴野 省三

中国・遼寧省（瀋陽・大連） 市場開拓視察ミッション2018



今年は、神奈川県と中国・遼寧省との友好提携 35 周年の節目にあたり、神奈川県が実施する周年事業にあわせ経済視察ミッション団を派遣します。

周年行事や企業視察、セミナー・ビジネス交流会等を通し、中国の大きな市場でビジネスチャンスを広げる機会を提供します。

中国への進出や販路開拓にご関心をお持ちの企業様はぜひ、ご参加ください。

【視察ミッション】

旅行日程 平成30年7月17日（火）～21日（土）4泊5日

旅行代金 お一人様149,800円／定員10名程度

※1 旅行代金には、航空運賃（エコノミークラス）、宿泊費（1人部屋）、食事代（一部飲み物代は別途徴収）、移動費（車両代）、ガイド費、空港税、燃油サーチャージ等が含まれます。

※2 為替・燃油サーチャージの変動や行程の変更により代金が追加（または減額）となることがあります。

※3 現地参加、または滞在期間の延泊等については個別にお問い合わせください。

日付		内容(予定)
7月17日(火)	日本→瀋陽	18:50 成田発 → 21:20 瀋陽着 <NH925(全日空)> (瀋陽泊)夕食は機内
7月18日(水)	瀋陽	午前 周年行事 午後 企業視察等 (瀋陽泊)朝・昼・夕
7月19日(木)	瀋陽	午前 周年行事または企業視察 午後 神奈川経済セミナー・ネットワーキングビジネス交流会 (瀋陽泊)朝・昼・夕
7月20日(金)	瀋陽→大連	午前 大連に移動(新幹線) 午後 企業視察等 (大連泊)朝・昼・夕
7月21日(土)	大連→日本	午前 市内視察 午後 13:10 大連発 → 17:05 成田着 <NH904(全日空)> 朝・昼・機内

* 現地の事情等により日程を一部変更する場合がございますので予めご承知おきください。

神奈川経済セミナー・ネットワーキングビジネス交流会

現地の政府、企業等に対して、神奈川県の産業集積や先進的な取組みを紹介します。また、中国国内の企業と神奈川県内企業の連携を促進するとともに、経済交流の更なる活発化を目指し、ビジネス交流会を開催します。

- <参加対象> 中国へのビジネス展開に意欲的な県内中小企業。
 または、県内の中小企業の中国ビジネスに関連する企業等。
- <主催> 公益財団法人神奈川産業振興センター(KIP) 事業部国際課(事務局)
 電話 045-633-5126 E-mail kokusai@kipc.or.jp
- <共催> 神奈川県、(独)日本貿易振興機構(ジェトロ)横浜貿易情報センター
- <旅行取扱> 株式会社日本旅行 横浜支店
 電話 045-641-9604 担当:柳川
- <募集締切> 平成30年6月5日(火) (締切後も可能な範囲で受付しますので、個別にお問い合わせください。)
- <申込方法> 別紙申込書に必要事項を記載のうえ、パスポートの顔写真掲載ページの写しとともに
 メールまたはファックスで申込みください。(申込み段階でお持ちでない方は取得後に提出ください)

◆パスポートの残存有効期限について◆

中国入国時にパスポートの残存有効期限が6ヵ月以上必要です。

旅行条件(要約) ※こちらに記載のない事項については、旅行業約款(受注型企画旅行契約)によります。不明な点はお問合わせください。

<p>■旅行代金に含まれるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 航空運賃:全行程エコノミークラス 2 宿泊料金:1室1名利用(4ツ星同等クラス) 3 食料料金:朝食4回、昼3回、夕食3回(機内食は除く) 4 専用車代 5 現地ガイド費用(日本からの添乗員は付きません) 6 空港税、燃料サーチャージ、空港使用料 ※燃油サーチャージの大幅な変更の場合は増減の可能性があります 7 渡航手続き費用、出入国書類作成費用 <p>■旅行代金に含まれないもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 旅券印紙・証紙代 2 旅券代行申請手数料 3 超過手荷物料金(航空会社の規定による) 4 旅行中の個人的な費用:クリーニング、電話代、飲物代等 5 成田空港までの往復国内旅行費用 6 任意の海外旅行傷害保険料 <p>■受注型企画旅行保険料 旅行取扱事業社により予め加入しております。</p> <p>■取消料</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 お申込み後、2018年6月15日まで.....1,080円 2 2018年6月16日から7月13日まで.....旅行代金の20% 	<ol style="list-style-type: none"> 3 2018年7月14日から旅行出発日の当日まで..旅代代金の50% 4 旅行開始後の解除、無連絡不参加.....旅行代金の100% <p>※確保できたホテルにより取消料が上記明示した日時以前にかかってくる場合もあります。</p> <p>■免責事項 お客様が次に掲げるような当社又は、当社の手配代行者の管理外の事由により損害を被ったときは、責任を負いません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 天災地変、戦乱、暴動又はこれらのために生じる旅行日程の変更もしくは中止 2 運送・宿泊機関等の事故、火災により発生する損害やサービス提供の中止又はこれらに生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止 3 官公署の命令、外国の出入国規制、伝染病による隔離又はこれらにより生じる旅行日程の変更もしくは中止 4 食中毒および盗難 5 運送機関の遅延・普通・スケジュール変更・経路変更等またはこれによって生じる旅行日程の変更・目的地滞在時間の短縮 <p>■その他 ここに記載のない事項については、旅行業約款(募集型企画旅行契約)によります。不明な点は、お問い合わせ下さい。</p>
--	--

【海外旅行保険について】 ご参加にあたっては、各自で海外旅行傷害保険への加入をお願いいたします。

『中国ビジネス ミニ勉強会』を開催します！(予定)

日時：6月8日(金) 14:00~16:00

会場：神奈川中小企業センタービル6階 大研修室

対象：視察ミッションご参加(予定含む)の方、または中国ビジネスにご関心のある方

※詳細は「中国ビジネス ミニ勉強会」の募集案内をご覧ください。

◀ 問い合わせ・申込先(事務局) ▶

(公財)神奈川産業振興センター 事業部国際課

〒231-0015 横浜市中区尾上町5丁目80番地 神奈川中小企業センタービル5階

TEL:045-633-5126 FAX:045-633-5064 E-mail:kokusai@kipc.or.jp

申し込み先はこちら☞FAX：045-633-5064またはMAIL：kokusai@kipc.or.jp

◆パスポートをお持ちの方は顔写真掲載ページの写しも添付してください。

中国・遼寧省(瀋陽・大連)市場開拓視察ミッション2018 参加申込書

氏名		ふりがな		
パスポート上の ローマ字		生年月日	年 月 日	男・女
現住所	〒	自宅TEL 携帯TEL		
勤務先	英文名⇒			
勤務先住所	〒	TEL		
メール アドレス	FAX			
役職名	英文名⇒			
パスポート番号		パスポート発行年月日	年 月 日	
		パスポート有効期限	年 月 日	
特別オーダーに ついて	航空機のビジネスクラス利用の方、ホテルを2人1室でのご利用を希望される方は、別途お問い合わせください。			
中国ビジネス ミニ勉強会(6/8(金)開催) 参加申込書				
<input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない				

2018/04/26

※1 ご記入いただいたお客様の情報は適切に管理し、本事業運営の為に利用します。

お客様の個人情報保護管理者:(公財)神奈川産業振興センター 事業部長 TEL:045-633-5126

※2 ビジネス交流会のご参加にあたり、別途、企業情報に関する資料をご提出いただく予定です。